

ICT教育で学力アップ

昨年度末、菊陽町の全小中学校の教室に電子黒板、拡大投影機、授業用ノートパソコンが導入されました。本校でも各教室や特別教室に配置し、早速授業などでの活用が始まっています。

6年生の算数の授業では、デジタル教科書を用いて、条件に合った道順を考えたり、所要時間を見積もったりする学習を行いました。授業の後半には、児童自らが電子黒板を使って分かりやすく説明するなど、学習効果も高まっています。

今後もさまざまな場面や教科で活用し、児童の学力向上へとつなげていきます。



電子黒板を使って自分の考えを説明する児童

ゆたかな心をはぐくむ 人権のひろば 121

人権啓発標語 「不安なとき いつも私が そばにいる」

菊陽中部小学校 6年 小田 朱莉(現在中学1年生)

「福祉体験活動」



チャレンジ福祉体験

ぼくは、福祉について学んでいます。その中で、福祉体験活動をしました。

ぼくが心に残ったのは、高れい者ぎじ体験です。

この体験では、目もあまり見えず、耳もほとんど聞こえず、おもりを手や足につけ、ねこぜの状態で歩きました。介助してくれた友だちの肩に手を置いてい

ないと、ぼくはとても不安でした。

「次は、階段ですよ。」などと言ってもらいながら、階段を上り下りしました。足も手もあまり動かない状態だったので、歩くのがやっとでした。

他にも、視覚障がいぎじ体験では、タオルで目かくしをすると目が全く見えず、ふだん何気なく通っている廊下や階段でも、つえを使いながらすすみました。高れい者ぎじ体験と同じように、介助してくれた友だちの肩に手を置かないと進めませんでした。と中からどこがどこかわからなくなっていき、とてもこわかったです。

他にもいろいろ体験をしたのですが、これらの体験で、いつも使っている耳や目が、たった一つでも失つ

菊陽南小学校 5年 鈴木 柊祐(現在6年生)

たり使えなくなったりすることで生活がとても大変になることがわかりました。

だからこそぼくは、何か困っている人を見かけたら、少しでも多くの人を手伝いたいと思います。

ぼくは、「障がいがあるから、かわいそう。」

ではなく、

「何か困っていないかな。」

と考えることが大切だと思うようになりました。もし、行動には移せなくても、まずは、「何か困っていないかな」と考えていこうと思います。

ぼくは、自分にできることをできるだけ、自分の手の届くはんいのことにアンテナを張り、しっかり考え、行動していきたいです。

(先生から)「自分は、すぐにほかの人に流されてしまって、しっかり自分の考えを通すことができない。」と自分のことを振り返っていた柊祐さん。自分に自信が持てずに、進んで自分の考えを伝えることはどちらかという苦手なようでした。しかし、あらゆる学習に真剣に取り組むことで、しっかりと考え、自分の思いを進んで前向きに伝えるようになっていきます。なりたい自分になるろうとしている姿がステキです。

短歌会

菊陽句会報

きくよう文芸

静まるを待ちて野鳥は末黒野へ
玩具部屋孫ら成長春さみし
貝母の花已励ます日々となり
菱餅や搗きて配りて幸を乞ふ
庭石のへこみに宿る蕨かな
庭の池ひらり飛びこむ梅一輪
阿蘇外輪四方に山焼き煙立つ
ここだけの話筒抜け老いの春

香ばしき煮付けの匂ひ漂ひてこれを辿れば円居のあらむ
暖かく半月早くメロン咲きミツバチ手配を急ぎ電話す
うぐいすの初鳴き聞きしこの朝やがて開かむ桃も桜も
勢いて芽吹く芍薬雨に濡れ日毎に伸びる茎朱くして
暖かき今朝を迎えて白木蓮澄みたる空に浮きて輝く
夕やけの空に浮んだ白いくもきかんしゃみたいな形に見える

田島 三間
宮川ユキエ
紫藤 祥子
曾我 育代
曾我トモ子
緒方チエ子
吉田 幸子
木村 信子

みそ部屋に昔々の火吹き竹
カリスマも被告と呼ばる春の泥
風あらば蝶飛ぶごとく豆の花
紙雛飾り独りの節句かな
馬鈴薯植ふ父に教はる藁かぶせ
春の朝ねげまなこの急ぎ足
桜貝遠き異国の欠片かな
降臨の峰の高きよ梅真白

志賀キヨ子
財津 早雪
原野レイ子
寺尾千代子
高橋 孝子
福田 貴子
北川しんじ
佐藤 澄世
有久 賢治
梅田 國雄
河北 幸一
佐藤せい子
中村トシエ
松本 東亜

令和元年度 特設無料人権相談

人権擁護委員による「無料人権相談」が3回行われます。相談は無料で秘密は固く守られますので、ご相談ください。

■時間 午前10時～午後3時

回	日時	場所
1	6月3日(月)	武蔵ヶ丘コミュニティセンター (1階:ラウンジ)
2	9月2日(月)	中央公民館 (1階:団体事務室)
3	12月2日(月)	西部町民センター (1階:地域センター)

菊陽町人権カレンダーを作製しました

今年度の人権カレンダーを作製しました。表紙と裏表紙は保育園児の描いた「生活画」で、月毎に小学校・中学校の子どもたちの人権啓発標語やポスターを掲載しています。子どもたちの人権に対する思いや願いをカレンダーを見ながら共有できたらと思います。2020年まで使用できますので、必要な場合は人権教育・啓発課にお問い合わせください。

